



2018「JCF 公認 Coupe du Japon MTB」主催者ガイド

20180122draft

Coupe du Japon MTB (略称; CJ) とは
正式名称「JCF 公認 Coupe du Japon MTB」(クップ ドュ ジャポン MTB) は略称を「CJ」と記し、国際自転車競技連合(以下UCI)規則に従って行われる国際大会等の国内で開催される一連の大会です。

1. 大会名称
Coupe du Japon MTB (クップ ドュ ジャポン MTB)
「Coupe du Japon MTB *****」各大会名称の標記

大会名称と合わせてロゴを表示ください。



Coupe du Japon ロゴ、JCF ロゴ、シマノ様、OGKカブト様(共通協賛サプライヤー)

JCF ロゴの使用については、別添のガイドをご参照ください。

更にUCI登録大会はUCIロゴ。アジアシリーズ登録大会はAMSロゴをあわせて表記ください。



ロゴデータ保管場所

http://mtb-l.jp/wp/wp-content/uploads/2017/01/cj_logo.zip

シマノ、OGKカブトの2社がブース使用を希望する場合には、基本料について無料での受け入れをお願いいたします。

また、開催組織としては、各開催都道府県連盟の協力(後援など)を得ることとし、また、開催に関わる業務支援の関係にて、要項においては次を記載いただけますようお願いいたします。

協力または後援として: ”開催等道府県”自転車競技連盟、一般社団法人MTBリーグ

- 1.2. 大会クラス
① UCI 公認国内開催大会(CJ-U) 一部アジアシリーズを含む
② 全国レベル公認大会(CJ-1)
③ 地区レベル公認大会および、上記①、②以外の公認大会(CJ-2)

3. 競技者クラス
カデット; 13歳以下のクラス。この実施については主催者によりますが、支援企画などもありますので、ぜひ活用いただいて年少者が参加できるようお願いいたします。
企画内容については、別添

4. 競技規則
JCFサイトの競技規則参照

5. 参加資格
「JCF公認Coupe du Japon MTB」への出場には、ライセンスとともにチーム登録が必要である。ただしカデットクラスの競技者を除く。
2017年より、公益財団法人日本自転車競技連盟ライセンス発行については、いくつかの変更点がありました。詳細は、公益財団法人日本自転車競技連盟サイトにて。
- 5.2. チーム登録
チーム登録については、登録サイトによりチーム代表者が手続きを行う。
- 5.3. 参加については下記の項目について遵守、許諾するものとする。
・競技中は、競技規則に従って行動し、参加者全ての行動に責任を持たなければならないこと。
・競技参加にあたり、競技中、競技に関連して起こった障害、死亡、事故等で受けた損害に対し、主催者及び大会役員、会場管理者、参加競技者に対し非難や責任の追及、または損害賠償の請求はできないこと。
・競技規則や競技役員からの指示に従わなければならないこと。
・コース以外の場所については最徐行し、不必要に走行してはならないこと。
・会場内全てにおいて、常時清潔に保つように心がけ、ごみ等は必ず持ち帰ること。
これらの項目を各大会ではなく共通として盛り込んでおりますが、あわせて、掲出ください。
6. チーム
- 6.1. チームの構成
マウンテンバイク・チームはJCF公認Coupe du Japon MTB大会、全日本選手権大会に参加することを目的に、下記から構成される団体である：
最少1名から最多10名の有効なJCF/UCIライセンス（年間）を所持する14歳以上の競技者で、各クラスに該当する者、および、最少1名から最多6名の役員。（競技者と役員は兼務が可能）
内容は、2016から同様です。
- 6.3. 登録
チームは毎年度、登録手続きを行わなければならない。
チーム及びその構成する競技者は、参加資格および保険適用のために各出場大会の開催前月までにチーム登録がされている必要がある。登録がされていない競技者について主催者または連盟は参加を拒否する権限を有する。その場合においても参加費の返還は行わない。
- 6.4. 保険
チーム登録競技者は、JCF管理下（主催、主管、公認等）での傷害保険および賠償責任保険に加入する。（<http://www.sportsanzen.org/>）補償対象については保険会社の約款による。
登録申請遅れや臨時登録により保険加入がされていない競技者が大会に参加した場合の保険加入は競技者自身の義務となる。
- 6.7. プレミアチーム
プレミアチーム 登録基準
当該年度の最低1名のエリート登録者、または登録時点でUCI個人ランキング保持者を最低1名有すること。プレミアチームの登録は毎年5月末日までとする。
- 6.11. チームの移籍
原則、シーズン中の他チームへの移籍はできない。
但し、移籍元と移籍先の双方代表者の了承がある場合には認められる。移籍については、現登録チーム代表者よりの退団届け、および新たにチームへの追加登録が必要となる。個人の以前のポイント等は喪失する。これに関する如何なるクレームについても関与しない。
チームの変更には、登録されているチームでの除籍確認などの手続きを経てからとなります。
8. レジストレーション
大会参加を希望する競技者またはチーム代表者は事前に大会主催者が用意する受け付け手順により登録する。多くはウェブサイトでの手続きとなる。
参加申請競技者は、大会主催者が定めるその締切を遵守する義務があり、締め切り後の手続きについて参加が許可される場合にはペナルティフィーを必要とする。しかしながら選手確認を過ぎてからの参加は許可されない。
次の競技者は参加費を免除される。 UCIエリート登録チームの所属競技者。

- 8.1 大会会場においてナンバーを受け取るレジストレーションを行なう。この際には有効なライセンスを提示しなければならない。
 エントリーリストには次の項目が最低限含まれ五十音順となる。
 種目 BIB クラス 氏名 フリガナ 生年月日 UCI ID チーム名 JCF 都道府県

受付にて使用するリストは、次のように制作をお願いします。これは、紙、データ共に制作されコミッセル及び受付担当スタッフにて運用します。
 五十音またはアルファベット順

CHK	備考 1	BIB	種目	クラス	氏名	ヨミガナ	UCI-ID	チーム	都道府県
例									
受取確認 枠	加入金 1,000 円	568	XCO	ME	* * * *	* * * *	*****	* * * *	北海道

上記リストのチェック、備考欄を除いたものは大会受付リストとして事前公表できます。
 スタートリストは、大会時にタイミング社などと作成され、コミッセルを通じて発表します。

9. ナンバー
 ボディナンバーは、大会ごとに配布されるものを装着する。

CJ-U, 1 での連盟製作ボディナンバー下部には、昨年同様各主催者の指定ロゴを掲載可能です。

クラスにより次のカラーを使用する。
 エリート：白地に黒ナンバー、ジュニア/ユース：青地に黒ナンバー、
 マスター：黒地に白ナンバー、女子：ピンク地に黒ナンバー

紛失、未所持、破損の場合には、コミッセルに申請して新しいナンバーを受け取る。
 配布済みのナンバープレートの紛失、未所持の場合には手数料を徴収する。
 (仮番号 1,000 円、再発行 2,000 円)

CJ-2 大会でもナンバーを使用することは可能です。紛失が多発したために 2017 年より発効手数料を徴収します。

10. トレーニング

- 10.2. 最低時間
 競技前日に最低 3 時間、当日に 30 分以上を設ける。ダウンヒルにおいてはトレーニング前に徒歩でのインスペクション、前日に次のカテゴリーでタイムドセッションを設ける。(エリート、マスターズ、ユース)
 これにかかわらず、UCI レースに於いては、少なくとも競技 24 時間前にコースが完成していないなければならない。

11. セレモニー
 表彰については、原則クロスカントリーの場合には 3 位確定後、ダウンヒルは競技終了後ただちに表彰式を行う。同時間帯のクラスがある場合にはその最終確定時に行う。他の競技が重なる場合には、次の競技スタート後に行うことがある。表彰対象者の出席は義務である。
 表彰時には原則競技用、またはチームの服装とし、サングラスなどの顔が隠れるものを原則着用できない。(選手権大会においては別規定あり)

12. リザルト
 大会終了後、2 時間以内にリザルトとリターンフォームを下記に送付する。
 送付リザルトは「csv フォーマット」推奨。(EXCEL などで文字化け、数値変換を避けるため)

UCI には担当コミッセルが UCI Data Ride サイトにて送付する。(国際公認のみ)
 JCF mtb.jcf@gmail.com および mtb@jcf.or.jp

16:00- 終了予定

16.6. 80%ルール

男女エリートにおいては80%ルールを適用する。
他のクラスにおいて適用しない場合は、先頭の競技者がフィニッシュすることをもって競技終了とする。その時点で、以降すべての競技者は新たな周回に入ることできない。
この適用については、TDまたはPCPとレースディレクターにより協議され決定される。

17. ダウンヒル

17.2 スーパーエリート

男子エリート、女子エリートに於いては、参加する競技者のうち、次の競技者をスーパーエリートとして、

① 最新 UCI ランキングにおいて男子エリート50位、女子30位。

② 最新 Coupe du Japon ランキングにおいて男子エリート8位まで、女子2位。

③ 最新 UCI ランキングにおいて男子エリート日本国籍上位3名、女子1名。

の競技者はファイナルに自動的に参加資格を得る。

いずれの場合も、クオリファイニング・ラウンドにおいてDNSの場合には権利が消失する。

これらの自動昇格によるファイナル進出者のスタート順は男子エリートでは15番以降に設定する。

18. 年間ランキングによるクラス基準

2017年マウンテンバイク・クラス基準

19. その他

- * 各主催者は、会場での盗難紛失等のトラブルについては一切責任を負いません。
- * 大会当日の公共交通機関、道路事情等による遅刻については、主催者は一切責任を負いません。
- * 各主催者が認めるものについて、写真等の委託販売を行うことがあります。
- * 各主催者は、個人情報の保護法令を遵守し、参加者の個人情報を取り扱います。

上記追加

以上

●ランキング算出用ポイント表（ナショナル、Coupe du Japonに適用）

●チーム登録競技者の事故報告（傷害保険手続き）について

公認大会での負傷等についての保険請求手続きは、次のサイトより記入して送信してください。
<https://goo.gl/forms/itDu4BnwZU5FF11Z2>

または、下記の内容を本人または代理人より電子メールに（mtb@jcf.or.jp）で送付願います。題名は、保険請求（****大会 氏名）としてください。

※保険内容の詳細については、スポーツ安全協会のサイトよりご欄ください（加入区分CまたはB）

●全日本選手権大会、JOC ジュニアオリンピックカップ／全国ユース選抜大会などの参加資格等については各大会要項を参照ください。

●参考資料

UCI 競技規則（日本版）

http://jcf.or.jp/?page_id=218

UCI マウンテンバイクコミッセールトレーニングガイド（英文）

http://www.uci.ch/mm/Document/News/News/16/55/09/UCI-Guide_Commissaire_MTB_2016_GB_English.pdf



スポーツ安全保険（内容）
<http://www.sportsanzen.org/hoken/>

●キーデイト

2018/2	2018JCF ライセンス申請
2018/4	Coupe du Japon 開始
2018/5	2018 アジア選手権大会（フィリピン）
2018/6/末	2019年UCI登録公認大会国内締め切り
2018/7/21-22	2018 全日本選手権大会
2018/8	アジア大会（インドネシア）
2018/9	2018 世界選手権大会（オーストラリア）
2018/10	ユースオリンピック（アルゼンチン）
2018/10/末	2019 マウンテンバイク公認大会開催申請締め切り
2018/12	2018 世界選手権大会クロスカンントリー・エリミネーター（中国）
2019/2	2018 主催者ミーティング

●共通備品について

各大会（CJ-U, CJ-1）には下記の共通備品を送付させていただきます。
各送付先について、登録住所と異なる場合は、ご案内ください。

ナンバープレート Sponsored by SHIMANO （競技者持ち回り、残りを前回開催大会より送付）	前回大会終了後送付
ボディナンバー （各大会製作：ロゴ入稿は2ヶ月前にお願いします。）	大会2週前送付
バナー （スタート／フィニッシュ、JCF, UCI, CJ）	前回大会終了後送付
コーステープ Sponsored by SHIMANO （1種目あたり約12本、6000m分をMTBリーグより送付）	大会2週前送付
ボトル Sponsored by OGK KABUTO （クロスカンントリーのみ各大会 OGKカブト様より直送）	大会2週前送付
メダル （公認クラス各1-3位、製作者より直送）	大会2週前送付
賞状 （公認クラス各1-3位、持参または、送付）	大会2週前送付

●Coupe du Japon 関連サイト

JCFサイト以外でも
下記サイトにて、横断的な情報発信を行います。
<http://mtb-l.jp/cj/>
<https://www.facebook.com/mtbjpn/>

そのほか、大会情報についても随時いただけますようお願いいたします。
下記のような情報がありましたら、よろしくお問い合わせいたします。

大会サイト（url）
受付開始日、締め切り日
大会ロゴ
コースマップ
その他のニュース及び掲載サイト

以上